

インターネットトラブル(詐欺)にご注意を!

「ウイルス感染」のニセ警告に注意!

事例



パソコンでインターネット使用中に突然警告音が鳴り出し、画面上に「ウイルスに感染しました。サポートセンターへすぐに連絡してください」と警告メッセージが表示された。あわててそこに連絡すると、片言の日本語を話す人物から12,000円を請求された。

アドバイス

この警告音と画面は、ウイルスの感染によるものではなく、特定のURLにアクセスしたことで表示されたものです。ウイルスの検出そのものが偽りであり、ウイルスの削除は必要ありません。警告画面が繰り返し表示され、通常の操作ではブラウザを終了できない場合は、ブラウザやパソコンを強制終了することで元に戻ります。



無料登録のはずが…料金請求画面に!

事例

パソコンでアダルトサイトが無料と表示されたので選択した。「18歳以上」を選択して年齢を入力したらID番号が表示され、有料登録となり13万5,000円の請求画面が表示されたので、退会手続画面に記載されていた連絡先に電話すると、「キャンセルはできない。明日の14時までにコンビニで支払わないと料金が25万円になる」と言われた。

アドバイス

サイト内のボタンを安易に選択しないようにしましょう。万が一選択したとしても、決して業者に連絡せず、慌ててお金を支払わないようにしてください。



不審に思ったら、ご相談ください。

福岡県警察本部相談コーナー

☎ #9110/092-641-9110

受付時間: 平日9:00~17:45 / 土・日・休日・夜間は当直対応

福岡市消費生活センター

☎ 092-781-0999

受付時間: 平日9:00~17:00 / 第二・第四土曜10:00~16:00

福岡県警察
シンボル・マスコミ
「ふっけい君」



医療費などの払戻しがあるとってだます 還付金詐欺多発中!!



ニセ電話サギに注意!(返しますサギ)

※実際の事例を参考にしています。



作: 門司警察署門司港交番 山本電器店



詐欺を見抜く
ポイント!

- ☐「医療費や保険料の払戻しがある」
- ☐「近くのスーパーや病院のATMに行って」
- ☐「あなただけ特別」
- ☐「手続きが今日まで」

ニセ電話気づかせ隊活動事例発表



▲小倉南警察署から感謝状を贈呈

◆乗客の会話から詐欺被害を防止！
太陽交通株式会社
行橋市の太陽交通では、朝礼、会議等でニセ電話詐欺の現状等について話をし、情報を共有するとともに、乗客の方の目的地がスーパードラッグストアや銀行の際は、ニセ電話詐欺を念頭に話を聞くよう心がけています。
実際に、乗客の方の会話の内容からニセ電話詐欺を疑い声をかけ被害を阻止した事例が現在までに3度あり、ニセ電話詐欺の未然防止に大きく貢献しています。特に1月に行われた感謝状贈呈の様子はテレビで放映されました。



▲小郡市民まつりでの活動の様子

◆高齢者世帯を対象に効果的な抑止活動！
社会福祉法人長生会では、小郡警察署の監修の下、最新情報を盛り込んだチラシを作成し配布したり、福岡銀行小郡支店に「ニセ電話詐欺から身を守る方法」と題した講話や寸劇を依頼するなど、他団体との連携を図りながら活動を展開しています。
同法人は高齢者宅への訪問など普段の業務の中で、ニセ電話詐欺のターゲットとなりやすい高齢者世帯との関わりが非常に多い団体です。
その特徴を活かし、日頃のサービス提供の中で高齢者世帯の方に積極的に注意喚起を行い、被害防止の抑止活動に努めています。



▲西警察署から感謝状を贈呈

広報誌「西区老々達だより」

◆高齢者目線での効果的な取組み！
西区老人クラブでは、ニセ電話気づかせ隊発足以前から、「ニセ電話詐欺振り込め詐欺」として、高齢者目線での詐欺対策を広く伝える活動を続けています。
発足当日の様子は、テレビなどで紹介され大きく取り上げられています。
実際に隊員の自宅に還付金詐欺の電話があったこともありましたが、隊員が区役所に確認し詐欺被害を防いでいます。その後、クラブや近所の住民に対して注意喚起を実施し情報共有を図るなど、隊員だけではなく、地域へ向けた詐欺防止への取組を積極的に展開し、具体的な効果的な活動となっています。



▲直方警察署から名刺サイズの啓発カードを贈呈

◆乗務員全員でニセ電話詐欺を防止！
有限会社松川タクシー
宮若市の松川タクシーでは、乗務員全員が、お年寄りが乗車した際の言動観察（急いでいる、行先に関する不自然さ等）や、ニセ電話詐欺被害の疑いが生じた際における速やかな警察への通報を徹底しています。
実際に、お年寄りを乗せた乗務員が、目的地までの距離や車内での会話内容から、ニセ電話詐欺に気づき、被害を阻止した事例も報告されており、継続したニセ電話詐欺防止活動が実を結んでいます。
今後は、お年寄りが乗車した際に名刺サイズの啓発カードを配布する活動を行うなど、先進的な取組も予定しており、社員一丸となって被害防止に取り組んでいます。



ニセ電話気づかせ隊通信

第5号

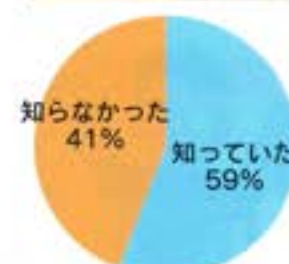
発行 福岡県警察本部生活安全総務課
〒812-8576 福岡市博多区東公園7番7号
TEL:092(641)4141(内線3025,3044) ホームページ: <http://www.police.pref.fukuoka.jp>

福岡県のニセ電話詐欺の被害状況

被害額と被害件数

	H28.10月末	H27.10月末	増減
件数(件)	281件	405件	-31%
被害額(億円)	5.4億	16.2億	-67%

毎日の被害額 約 **264万円**
(平成28年10月末)



■手口を知っていましたが被害に遭われた方の半数以上がニセ電話詐欺の手口を知っていたにもかかわらず被害に遭っています。
・手口を知っていた、なんとなく知っていた59%
・手口を知らなかった41%



■なぜだまされたとお考えですか
被害に遭われた方の半数以上の方が「手口が巧妙だった」と回答しています。
・手口が巧妙57%
・その他(手口を知らなかった等)43%

気づかせ隊の皆様のご協力により、10月末現在で、被害件数及び被害額は昨年同時期と比べ大幅に減少し、被害額は過去5年間で最少となっています。しかし、依然として5億4,107万円、281件、1日の被害額にして約264万円もの大きな被害が発生しています。
9月と比較してみると10月は、オレオレ詐欺・架空請求詐欺が件数・被害額ともにそれぞれ増加傾向にあります。

知っていてもだまされるニセ電話詐欺 犯人と話さないことが最も効果的！

65歳以上の高齢被害者の91%が、固定電話にかかってきた被害です。

県警察が実施したモニター調査の結果、約9割の方がニセ電話防止機器について「迷惑電話が減った」「安心感を得られた」「機器を紹介したい」と回答しています。

ニセ電話防止機器の活用をご検討ください

迷惑電話番号リストの電話番号を自動で着信拒否

相手に通話を録音することを事前警告

電話に出る前にアナウンスで注意喚起

通話内容を自動録音

